



牛久市 みらい共創 プロジェクト研究

2024年5月開講 募集要項



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所

牛久市みらい共創プロジェクト研究



持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな価値創造が求められます。

牛久市みらい共創プロジェクト研究では、

- 牛久市域の発展に寄与する新規事業を構想します。
- 事業の根本からアイデアを発想し、理想となる事業構想を構築します。
- SDGsやDXなど最先端分野の有識者から得られる知見とともに社会変化を洞察し、新たな顧客価値を創造します。
- 異業種の企業やパートナーとの知の共有探索や、コラボレーションによる事業創出活動を実現します。
- 11ヶ月間(2024年5月～2025年3月)の研究会を通じて気づける素養を磨き、価値創造を担う人材を育成します。

新事業の開発を行う研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを活かし、テーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う研究会です。

1人の担当教授と10人の研究員

研究会は、原則10人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行い、研究員の知見を高めながら推進していきます。

1年間で20回開催

定例の研究会は、1年間で20回開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業創出を支援していきます。

研究員の資格を付与

プロジェクト参加者は、本学の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は日常の仕事に就きながら、研究会に参加します。

市長メッセージ



牛久市長 沼田 和利

開講にあたってのご挨拶

昨今、地域社会を取り巻く環境は、日々目まぐるしく変化しています。少子高齢化に伴う人口減少問題、東京一極集中の再加速化、SDGsや急速に進むデジタル社会への対応など、課題は多岐に渡り、複雑化・複合化しています。このような変化が激しく、不確実性が高い社会情勢の中で持続可能な地域経営を行うためには、産官学が連携・協働し、地方創生や地域活性化に取り組むと同時に、常識にとらわれず多角的な視点で新しい価値を生み出す人材の育成が重要です。このプロジェクト研究は、牛久市と事業構想大学院大学が連携し、新しい事業の創出やビジネスの変革に取り組むものです。牛久市の未来を創る皆様のご応募をお待ちしています。

担当教員



菊池 健司 (きくち けんじ)

事業構想研究所 客員教授

1990年日本能率協会総合研究所入社、マーケティング・データ・バンク(MDB)配属。外資系金融機関での勤務を経て、現在に至る。MDBは、約2,000社の会員企業を有する日本最大級のビジネス情報提供機関。民間企業、大学、自治体等からの要請に応じ、公開情報を中心とした情報提供業務に長年携わる。現在は、リサーチ力を基盤とした企業の未来戦略・新規事業策定の伴走支援を中心に、情報収集・活用手法のセミナー・研修、未来予測・未来ライフスタイル、特定ビジネスに関する将来トレンド解説、そして人材育成活動を日々実施している。2021年6月より、ラジオNIKKEI「ソウミラ～相対的未来情報発信番組」(毎週木曜昼12:00～)にレギュラー出演中。2023年10月より、FM軽井沢「菊池健司の5min.グローバル経営学」(平日19:53～)出演中。

法人紹介



学校法人 **先端教育機構**
Advanced Academic Agency

先端教育機構が目指すもの
事業と社会を構想する人材の育成



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学

構想を研究し、事業のアイデアを形にする

理想の姿を描き、実現可能な計画に落とし込む事業構想について日本で唯一体系化したカリキュラムを保有する社会人向け大学院です。2012年の開学以来、600名近い事業構想人材(事業構想修士)を輩出してきました。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。



事業構想大学院大学 東京校
表参道駅・1分



事業構想大学院大学 仙台校
仙台駅直結 JR仙台イーストゲートビル



事業構想大学院大学 名古屋校
名古屋駅直結 JRゲートタワー



事業構想大学院大学 大阪校
大阪駅直結 グランフロント大阪

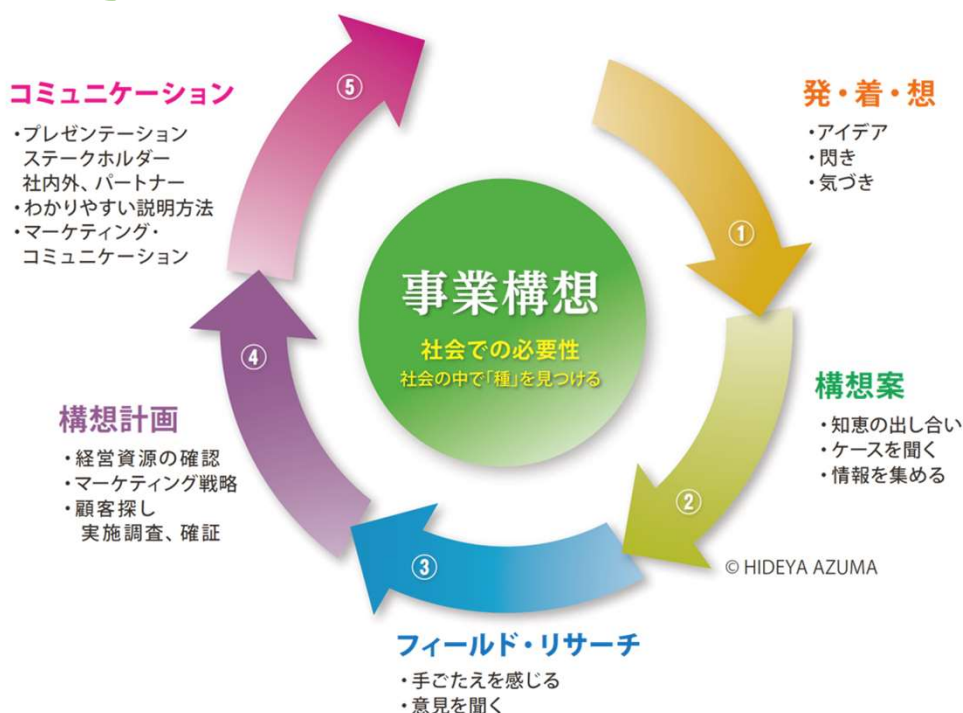


事業構想大学院大学 福岡校
博多駅直結 JRJP博多ビル



社会構想大学院大学
高田馬場駅 徒歩2分

事業構想の考え方



プロジェクト研究 全体概要

本プロジェクトのカリキュラムには、事業構想サイクルのうち、発・着・想、構想案、シミュレーション、リサーチ、計画、投資側とのコミットメントなどが含まれます。これらの研究をしながら、研究員(参加者)は「事業構想計画書」を策定していきます。研究員の皆様と、事業構想ノウハウを持った教授陣・研究の第一人者をゲスト講師として招聘し、三位一体となってプロジェクトを1年間執り行います。

01 イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

02 経営資源を活かし、実践的な事業を構想

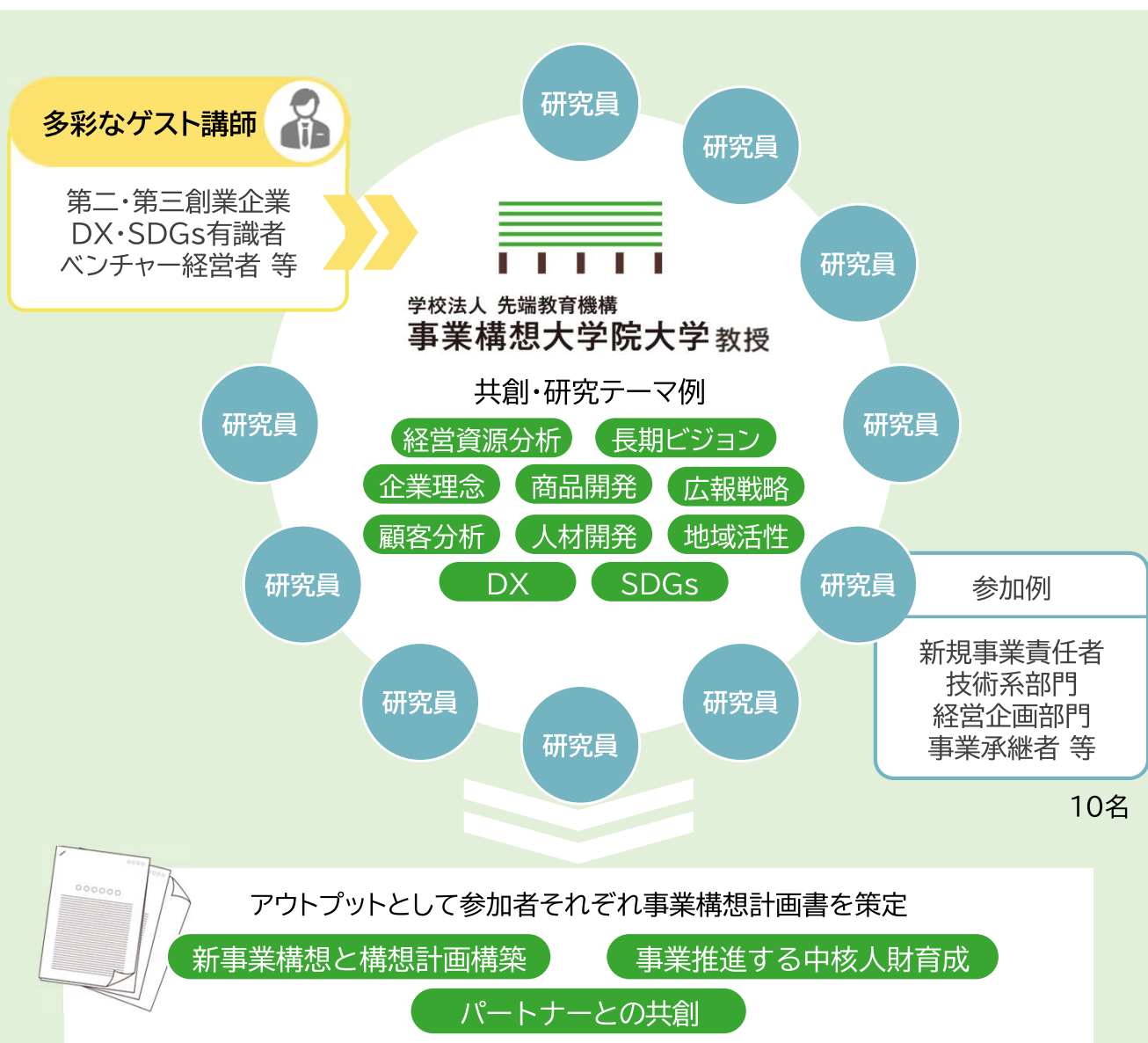
顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを構築します。

03 最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

本学がネットワークを有する、SDGsやDXなどの最先端分野における第一人者(官公庁・有識者・実践者・学者・起業家)からゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

04 異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速します。



「プロジェクト研究」の特徴

最先端分野のゲスト講師・幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者(官公庁・有識者・実践者)とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。



サポート体制



「研究員」としてフィールド・リサーチができる

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行うほか、図書館、オンラインDBの利活用、アーカイブ視聴、メディア等、事業構想に必要な学内環境を利用することができます。

多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体・官僚などをゲスト講師として招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、本学の院生を対象に行っている事業構想スピーチ(P8参照)にもご招待。さらに、本学の教授陣との個別相談や、研究員同士の情報交換で、専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。

メディア・プロモーション支援

優れた成果は月刊事業構想/事業構想オンラインをはじめとするメディアへ掲載し、プロモーションを支援します。

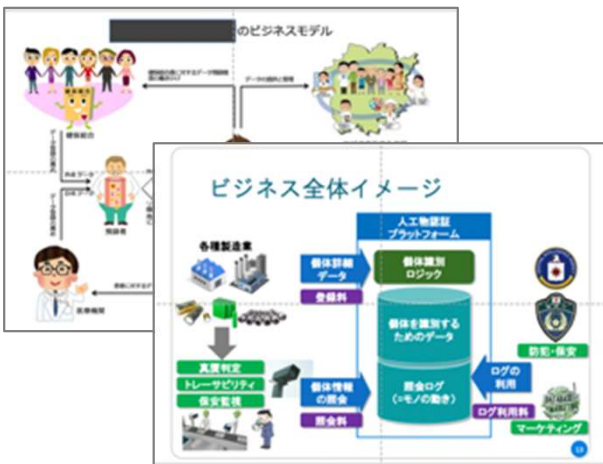


最終的なアウトプット「事業構想計画書」

定例研究会を中心に個別指導も受けながら、各研究員が1人1つずつ、「事業構想計画」を策定します。

事業構想計画書の構成例

- 基本構想**
 概要、社会的背景、自社の新たな知財、基本的な事業構造
- プロダクト開発構想**
 コンセプト／市場性／価格戦略／製造・仕入れ構想／ブランド戦略
 差別化／フィールドリサーチ(顧客インサイト分析)
- 営業、販売構想計画**
 販売構想(チャンネル・販促)／普及・維持構想／フィールドリサーチ
- 事業組織構想** 組織・人事構想
- 資金構想計画** 概算資金計画
- マーケティング・コミュニケーション戦略**
 プロモーション戦略／広告・広報戦略／コミュニケーション戦略
- 想定される障害と対策**
- スケジュール**



募集要項

プロジェクト期間

全20回、実施期間:2024年5月～2025年3月 各回約4時間（詳細は別ページ参照）

定員

7名程度

※募集人数を超えるお申込みがあった場合には、選考とさせていただきます。

※選考の結果は、参加可否問わず、5月15日(水)までにご連絡いたします。

※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

※募集人数のほか、牛久市職員が3名参加し、10名の研究会となります。

会場

牛久市役所本庁舎を含む市内施設(分庁舎・ひたち野リフレ)

事業構想大学院大学 東京校 など

オンライン参加も可能です

対象

- ・ 自社の経営資源や自身の技術を活用して、牛久市域の発展に寄与する新事業の創出を目指す企業等
- ・ 牛久市域をよりよくしたいという熱い想いを持っている方
- ・ 新分野展開や、新たな収益の仕組みづくりを検討している企業等
- ・ 人脈や技術など、自社の経営資源を再定義し新事業を創出したい方
- ・ 今後、社内の中核となっていく幹部候補の方など

※企業について、業種や企業規模は問いません。個人事業主も可能です。

※研究期間を通して9割以上の日程に出席できる方が参加可能です。

申込期限

2024年5月9日(木)申込書類必着

申込書類

①研究申込書 ②個人調書

申込書類送付先

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 東京校

「牛久市みらい共創プロジェクト研究」担当宛 pjlab@mpd.ac.jp

研究参加費

無料(交通費等の実費は自己負担)※各回、ご自身のPCを持参のうえ参加をお願いいたします。

主催・共催

主催:牛久市

共催:学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学

スケジュール・カリキュラム

※ 講義内容やスケジュールは変更になる場合があります。
 ※ 日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けられます。

	日程	時間	テーマ	内容	会場
1	5月28日(火)	13:00~17:00	オリエンテーション 事業構想概論 (事業構想サイクル)	全体カリキュラムのご紹介、参加者自己紹介 事業構想の基本的な考え方を学ぶ	リフレ 第2会議室
2	6月13日(木)	13:00~17:00	事業構想のための 情報収集手法	フィールドリサーチを実施するにあたって重要な既存情報の収集手法の セオリーを学ぶ	リフレ 第2会議室
3	6月24日(月)	13:00~17:00	5年後10年後の課題を 考える ～未来を見据える視点 の育て方～	社会課題は必ず変化していくことを念頭に、未来の社会像を考えるための 思考のステップを学ぶ	リフレ 第2会議室
4	7月5日(金)	13:00~17:00	クリエイティブ発想法	クリエイティブなアイデア発想の視点を学ぶ	東京校
5	7月26日(金)	13:00~17:00	アイデア発想／量産への道	オリジナリティ人材、ゼロイチ人材にとって重要なアイデア発想手法を学ぶ	リフレ 第2会議室
6	8月9日(金)	13:00~17:00	5年後10年後に成長する ビジネス。 全自治体未来予測発表 時代における課題解決の ヒント	成長産業、期待の産業に関する解決と狙いに関するポイント解説 茨城県をはじめとした自治体の未来予測を参照しながら、事業構想アイデア のヒントを探る、牛久市の素晴らしさをあらためて知る	本庁舎 第6会議室
7	8月23日(金)	13:00~17:00	フィールドリサーチ	フィールドリサーチ手法に関する解説 仮説やアウトプットイメージの組み立て方	本庁舎 第4会議室
8	9月20日(金)	13:00~17:00	ビジネスモデルの型を 学ぶ	王道的な手法に加えて、世界のビジネスモデルの最新トレンドを解説	本庁舎 第5会議室
9	9月30日(月)	13:00~17:00	ビジネスモデルの型を 学ぶ2 事業構想アイデア中間発表 に向けての準備	王道的な手法に加えて、世界のビジネスモデルの最新トレンドを解説 この時点での事業構想アイデアを各自策定。	本庁舎 第5会議室
10	10月25日 (金)	13:00~17:00	事業構想アイデア中間発表	この時点での事業構想アイデアを各自発表。教員コメント、参加者からの フィードバック等を実施。	本庁舎 第5会議室
11	11月11日 (月)	13:00~17:00	中間発表フィードバック アイデアのストロング ポイント探索	自身が描いた事業構想アイデアのストロングポイント、足りない点、 誰と組めばブレイクスルーできるか等々、多角的に検討する	リフレ 第3会議室
12	11月22日 (金)	13:00~17:00	マーケティング発想	事業構想のベースとなるマーケティングの必須知識を学ぶ	リフレ 第3会議室
13	12月9日(月)	13:00~17:00	未来発想	今の延長線上に未来はない…バックキャスト思考と自分が描いた事業アイデア を結びつける	本庁舎 第6会議室
14	12月16日 (月)	13:00~17:00	未来の競争を探るための 考え方	自分の事業アイデアの未来の競争サービスや製品を想起するための手法を 学ぶ スタートアップ、ディスラプター(業界破壊者)の捉え方	本庁舎 第6会議室
15	1月10日(金)	13:00~17:00	ファイナンスの基本／ 収支計画の考え方	事業計画において重要なファイナンスに関する考え方を学ぶ	東京校
16	1月17日(金)	13:00~17:00	プレゼンテーションの 進め方解説	最終発表に向けて、プレゼンテーションの進め方や注意ポイントを学ぶ	分庁舎 第2会議室
17	2月3日(月)	13:00~17:00	事業構想計画策定 (ブラッシュアップ)・ ディスカッション・講評	多様な視点からディスカッションを行い、構想計画発表に向けたピボット・ ブラッシュアップを図る	分庁舎 第2会議室
18	2月17日(月)	13:00~17:00	事業構想計画策定 (ブラッシュアップ)・ ディスカッション・講評	多様な視点からディスカッションを行い、構想計画発表に向けたピボット・ ブラッシュアップを図る	分庁舎 第2会議室
19	3月3日(月)	13:00~17:00	事業構想計画策定 (仕上げに向けて)・ ディスカッション・講評	多様な視点からディスカッションを行い、構想計画発表に向けたピボット・ ブラッシュアップを図る	分庁舎 第2会議室
20	3月21日(金)	13:00~17:00	最終プレゼンテーション		庁議室 もしくは リフレ 第2会議室

事業構想スピーチ（任意参加）

毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施



年間40回 各回2時間

各界を代表するキーパーソンから最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、自身の構想に役立てる。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

地域活性・実践者

先端企業経営者

先端分野研究者

社会起業家

ブランドマネージャー

クリエイター

都市計画専門家

建築家

ITビジネスリーダー

過去の登壇例

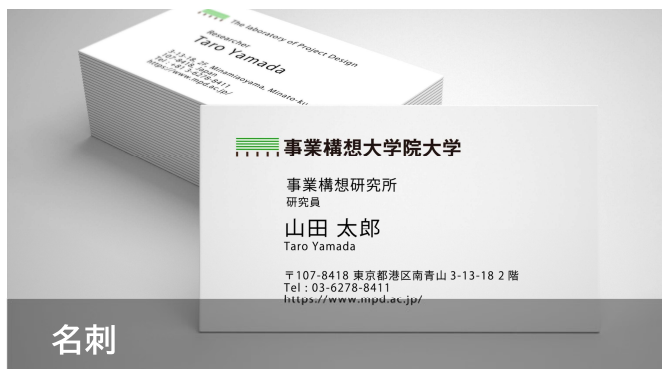
※順不同、肩書は取材・登壇当時のもの、写真は一例です。



これまで累計200名以上が登壇。多彩なゲスト教員からヒントを得る。

事業構想大学院大学事業構想研究所の研究員

下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。



- 履歴書に研究員の経歴が記載可能。また、プロジェクト終了後には、研究報告書作成など規定要件を満たせば研究修了証を授与。
- 一部コンテンツのアーカイブ視聴
- 希望により学会発表や、メディア掲載の申請が可能。
- 共同研究会とは：研究会の枠を超えて他社・他研究会と意見交換を行い共創。担当教員以外の教員や他県の研究員から構想へのフィードバックを得る。

個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、
①研究員選考、②合格者発表
③参加手続き、④本学からのお知らせ、
⑤これらに付随する業務
を行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

お問い合わせ

申込やカリキュラムに関すること
学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 事業構想研究所
担当:大川、北沢、柳沢
〒107-8550東京都港区南青山3-13-16
TEL: 03-3478-8411 FAX: 03-3478-8410
E-mail: pjlabor@mpd.ac.jp

プロジェクト研究事業に関すること
牛久市役所経営企画部政策企画課
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15-1
TEL:029-873-2111(代表)
E-mail:kikaku@city.ushiku.ibaraki.jp



牛久市



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学 事業構想研究所